

令和 8 年 2 月 19 日

国際シンポジウム「戦略としてのインターンシップ」
— 北米の大学における実践例 — 開催のお知らせ

令和 5 年度に採択された文部科学省の「大学の世界展開力強化事業（アメリカ）」の一環として、国際シンポジウム「戦略としてのインターンシップ — 北米の大学における実践例 —」を開催します。

本事業では、学生交流プログラムの一環として、米国の連携大学と共同でインターンシッププログラムを実施しています。本シンポジウムでは、先進的なインターンシップに取り組む北米の企業および大学関係者を招聘し、AI 時代におけるインターンシップ活用の先進事例やデータに基づく分析、日本企業が直ちに実践可能なモデルについて共有します。

あわせて、インターンシップを通じた新たな価値創出を目指す産学連携モデルを探究し、大学・企業双方にとって持続的な成果につながる具体的アクションへとつなげることを目的としています。

記

日時：令和 8 年 3 月 19 日（木）13：30～16：30（受付開始 13：00）

場所：広島国際会議場 地下 2 階 コスモス（広島市中区中島町 1-5）

主な内容（予定）

- ・ 北米大学・企業による先進的インターンシップ事例紹介
- ・ パネルディスカッション

※詳細は添付チラシ参照

参加案内

- ・ 参加費：無料（事前申込制）
- ・ 定員：80 人
- ・ 言語：日本語・英語（同時通訳あり）
- ・ 申込期限：令和 8 年 3 月 10 日（火）

※添付チラシに記載の二次元コードよりお申し込みください

【お問い合わせ先】

国際室 国際部 留学交流グループ

TEL：082-424-4346

E-mail：kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

令和5年度採択文部科学省「大学の世界展開力強化事業（米国）」

国際シンポジウム

「戦略としてのインターンシップ」 ー北米の大学における実践例ー

AIの急速な発展とDXが加速する現代において、企業が求めるスキルセットや働き方は大きく変化しています。AIリテラシーを備え、変化に適応できる若手人材をいかに確保し育成するかは、企業成長とイノベーションの源泉として極めて重要度を増しています。

世界の先進企業では、インターンシップを単なる就業体験ではなく、AI時代に対応したタレントパイプラインを構築する戦略として再定義し、その機会を通じて、デジタルスキルを持つ学生の発掘、AI活用を前提とした新規アイデアの検証、組織の多様性強化など、多面的な価値創出を進めています。

本シンポジウムでは、AI時代におけるインターンシップ活用の先進事例、データに基づく分析、そして日本企業が即実践可能なモデルを、企業リーダーや教育機関の専門家とともに共有します。

日時

2026年3月19日(木)

13:30 - 16:30

言語：日本語・英語
(同時通訳付き)

受付開始 13:00～

会場

広島国際会議場
地下2階 コスモス

〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5

開会挨拶 13:30～

広島大学 学長

越智 光夫



報告1 13:35～

ウォータールー大学 (カナダ) 暫定副学長補佐

Judene Pretti



報告2 14:00～

Scotiabank (カナダ) 副社長 (資産運用・保険部門担当)

Julie Cowan



報告3 14:25～

アリゾナ州立大学 (アメリカ) 未来社会イノベーション学部長

Eusebio Scornavacca



報告4 14:50～

アリゾナ州立大学 (アメリカ) AIクラウドイノベーションセンター
社外コンサルタント (Amazon Web Service)

Colleen Schwab



パネルディスカッション 15:30～

広島大学 理事・副学長 (グローバル化担当)

ファシリテーター：金子 慎治

パネリスト：講演者及び
経済産業省 中国経済産業局 局長

林 揚哲



閉会挨拶 16:20～

広島大学 理事・副学長 (グローバル化担当)

金子 慎治

参加無料 / 事前申込制

お申し込みはこちらから

定員: 80名

申込期限:
3月10日(火)



共催:

広島大学「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」

広島大学「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」

広島大学国際室国際部留学交流グループ

TEL: 082-424-4346

Email: kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp